

「平成 28 年度 学生支援事業建築学部就職ガイダンス」の事業報告

担当 事業部会

日 時 : 平成 29 年 1 月 26 日(木)午後 6 時 10 分～7 時 50 分  
場 所 : 近畿大学本校 19 号館第 2 教室  
対 象 者 : 総合理工学研究科(大学院生)、建築学部 3 年生

約 120 名

## 開催の状況

本年度で6回目となる賛八会主催の建築学部就職ガイダンスを実施しました。対象者は学部3年生と大学院1年生で、本会の事業部会が中心となり学生支援事業の一貫として、昨年に続き、学生の自主参加という形で行いました。学生約120名が参加し盛況の中で事業を終えることができました。

開催に当たり建築学部学部長の岩前篤教授からご挨拶があり、「就職活動は客観的に自分を見つめる良い機会である。社会人としての基本のマナーを身につけることが大切でOBの方々に失礼な態度を取らないように！」とのお話がありました。

続いて、賛八会会員の司会者 植木秀典幹事によりガイダンスが進行しました。はじめに、賛八会 西邦弘会長から挨拶があり「一級建築士受験資格要件の留意点や就職戦線に臨む心構えの中で、両親、恩師の他これまで支えて下さった方々に感謝の心を持つことが最も大切である」と述べられました。

そして、各事業の先輩から、一昨年、事前に学生から質問を頂いた内容を整理して「生きがい(やりがい)/大学時代/業界について/待遇(給与等)/職場環境/就活対策」をテーマに発表しました。

まず、大手住宅メーカー部門の橋本修治先輩、公務員部門の甲斐一行先輩(立神靖久先輩の代理)、総合設計事務所部門の植木秀典先輩、建設業部門(総合請負業)の加藤安伸先輩より特に「学生時代に取組んだこと」「会社はどんな人材を求めているか」「困難な時に克服する方法」など、実社会における経験談を熱く語られました。

次に、細川純一副会長から閉会の挨拶があり「社会に出れば約13000名の(建築学科卒の)強い味方の先輩がいるから賛八会に入会して会員の交流を深めてもらいたい。」と述べられました。その後、部門別に会場の四隅に質問コーナーを設置し、先輩たちが学生からの質問に熱心に答えました。

最後に、厳しい就職戦線を勝ち抜くため、深見邦夫常任幹事の音頭により参加者全員でエイ・エイ・オーの掛け声を発声しガイダンスが終わりました。



岩前学部長 開催前の挨拶



賛八会 会長の挨拶



賛八会パネラー



賛八会パネラー





19号館 3回生対象就職ガイダンスの様様！



学部・贊八会 集合写真の様様！